

# 「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		民間保育園施設整備補助事業費 [民間保育園施設整備補助事業]										
予算科目	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2	児童措置費	事業番号	11				
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	保育 課 管理・給付 係					課長名	関田 孝志					
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	2 - 4				
【施策名】 児童福祉の推進							総合計画書(ページ)	59				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	民間保育園での保育を希望する保護者				保育園申込者数(翌年度4月1日時点)							
	→											
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
	民間保育園での保育の実施				利用定員数(翌年度4月1日時点)							
	→											
3 経費	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
	民間保育園の施設整備を行い、定員増を行う。				定員の増員数							
	→											
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標					
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標				
	対象指標	①の数値	人	2,219	2,160	2,160						
	成果指標	②の数値	人	2,307	2,307	2,317						
	目標	②の目標値	人	2,307	2,307	2,317	2,312	2,359				
		目標値設定の考え方 保育ニーズを満たせる分の定員増を行う										
3 経費	事業費(実績)	円	190,750,000	16,084,000	464,288,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)						
	財源	円	31,793,000	3,561,000	62,985,000							
	一般財源	円	158,957,000	12,523,000	401,303,000							
	特定財源(国・都・他)	円	0	0	0							
	(うち受益者負担)	円	0	0	0							
	人件費(目安)	人	0.3	0.3	0.3							
	所要人数(再任用以外)	人	0.0	0.0	0.0							
所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0								
職員人件費(再任用以外)	円	2,493,000	2,493,000	2,475,000								
職員人件費(再任用)	円	0	0	0								
事業費+人件費	円	193,243,000	18,577,000	466,763,000								
4 環境変化等	(1) 開始年度	H9 年度										
	(2) 環境の変化	保育ニーズについては、令和元年10月からの幼児教育の無償化や女性の就業率等の増加要因があるものの、これを上回る未就学人口減により、漸減していく見込みである。 令和3年度から活動指標について、施設整備による当該施設の定員増ではなく、市全体での定員増とした。										

事業名称	民間保育園施設整備補助事業費 [民間保育園施設整備補助事業]			
担当部署・課長名	保育	課	管理・給付	係 課長名 関田 孝志

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	年間を通じて、保育園の定員拡大に係る要望を受けている。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：		
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体： ) ⑦後援・場の提供 ⑧その他( )		
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) 事業ごとのスケジュール等が違ふことに加え、国や都の補助内容も変化するため、マニュアル化が難しい。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 今年度は、施設整備の件数やその他業務があり、事務改善に取り組むことはできなかった。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 他市の施設整備について、スケジュールの調査をしたい。			
8	施策貢献状況(この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)			
施策名： 児童福祉の推進				
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名( )				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止			
	【取組内容】 継続的な待機児童解消に向け、継続して、事業を実施していく。			
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
保育士の確保への支援 市内の保育施設設置における適地の検討 開設・運営事業者との調整				
10	上半期終了時点の状況(令和4年9月末記入)			
11	令和5年度に向けた方向性(令和4年9月末記入)			